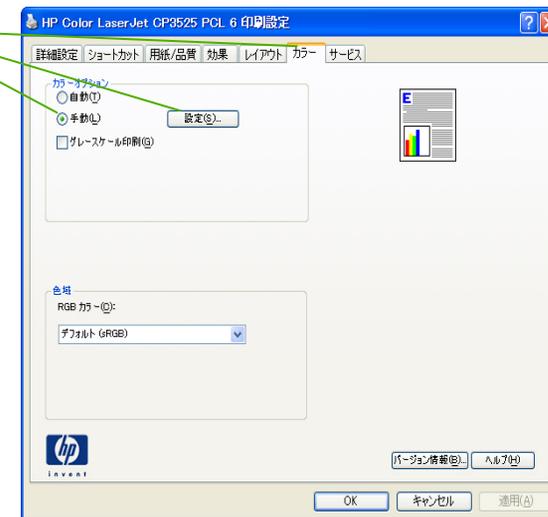
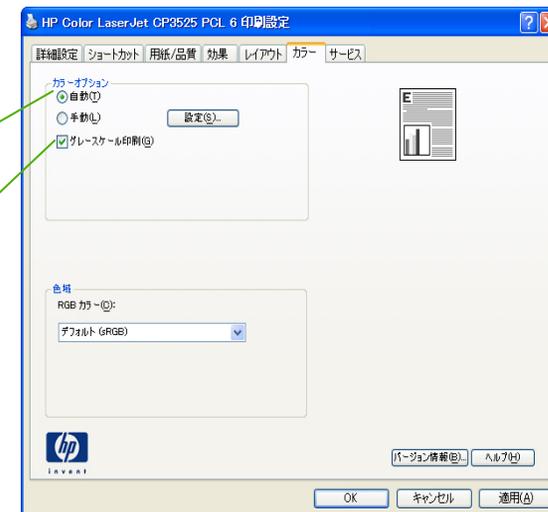


カラー設定の調整

操作	手順
<p>自動カラー調整</p> <p>グレースケールで印刷</p>	<p>カラー オプションを [自動] に設定すると、カラー ドキュメントの印字品質は最高になります。[自動] カラー調整 オプションを使用すると、ドキュメントの各要素に使用する無彩色のグレイ カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。</p> <p>注記: [自動] はデフォルト設定です。この設定は、色を使った文書の印刷にお勧めします。</p> <p>プリンタ ドライバから [グレースケールで印刷] オプションを選択すると、カラー文書がモノクロで印刷されます。このオプションは、コピーまたはファックスするカラー文書を印刷する場合に適しています。</p> <p>[グレースケールで印刷] を選択すると、モノクロ モードが使用され、カラー カートリッジの使用量を節約できます。</p>
<p>手動でのカラー調整</p>	<p>[手動] カラー調整では、テキスト、グラフィックス、写真に適用されるニュートラルなグレイ処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を調整できます。手動カラー オプションにアクセスするには、[カラー] タブで、[手動]、[設定] の順に選択します。</p>



カラー設定の調整 (続き)

手動カラー オプション

- [ハーフトーン] オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度に影響します。
 - [スムーズ] は塗りつぶされた広い領域に適しており、カラー グラデーションをスムーズにして写真を鮮明にします。均一で滑らかな結果を優先する場合は、このオプションを選択してください。
 - [詳細] オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィックス、または、パターンや細部が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジおよび細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。
- [グレー中間色] 設定により、テキスト、グラフィックスおよび写真で使用されるグレー カラーの作成方法が決まります。
 - [黒のみ] は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。この設定は、文書およびグレースケールのスライドに最適です。
 - [4色] は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、グラデーションと色遷移がなめらかになり、深みのある黒が生成されます。
- [エッジコントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジコントロールには、適合ハーフトーンとトラッピングという2つの設定があります。適合ハーフトーン設定は、エッジの鮮明度を上げます。トラッピングとは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、見当ずれを抑える方法です。
 - [最大] は、最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーンはオンになっています。
 - [標準] では、トラッピングが中レベルに設定されます。適合ハーフトーンはオンになっています。
 - [最小] は、最低レベルのトラッピングを設定し、適合ハーフトーンをオンにします。
 - [オフ] は、トラッピングと適合ハーフトーンの両方をオフにします。

